



# 学校だより

令和元年9月26日

射水市立作道小学校

174号

## 2学期にチャレンジ!

ようやく爽やかな風が吹き、過ごしやすい季節になってきました。

2学期当初は暑い日が続きましたが、設置されたばかりのエアコンが快適な環境を整えてくれました。そのため、子供たちは落ち着いてスタートを切ることができました。

2学期は学習や運動に集中して取り組むことができるため、子供たちの力が伸びる学期でもあります。そして、その力を試すことができる学習発表会やランニング大会等の行事も控えています。そこで、始業式で子供たちへ次のように伝えました。

2学期も『チャンス・チャレンジ・チェンジ』を合言葉に自分の力を高め、『自分がされて嫌なことは、人にしない、言わない』の約束を守って友達と良い関係を築いていきましょう。

さて、1学期は「聞く力」が伸びました。まずはしっかりと先生や友達のお話を聞くということが、学習や生活の基本中の基本です。2学期は「伝える力」にもチャレンジしてみましょう。「聞く」は相手から聞くので待っていてもできますが、「伝える」は自分から相手に働きかけないといけないので「自分から」動くことが必要です。その中でも特に頑張してほしいことは次の2つです。

### ①挨拶

自分から挨拶することが、当たり前の自分を目指しましょう。6年生がいいお手本です。

### ②自分の言葉で

授業中に自分の言葉で考え、自分の言葉で話し、自分の言葉で書くことです。上手くなくてもいいから、自分の言葉で表してみる事が大事です。学び合いの時間は、一生懸命に考えたことなら何を言ってもいい時間です。ふざけていたら叱られますが、一生懸命に考えたことなら何を言っても、先生も友達も受け止めてくれます。安心して、自分の考えや思いを口にしてみましょう。そして、友達の考えや思いを聞いたら、また自分で考えてみましょう。考えたことを自分の言葉で書くことで自分の成長が感じられます。

さあ、今学期はこの「挨拶」と「自分の言葉で」にチャレンジし、「伝える力」を伸ばしていきましょう。

先日、市内で痛ましい事故がありました。本校でも登下校時の歩き方や放課後の遊び方について、改めて指導しているところです。子供たちが自分の「いのち」を精一杯輝かせることができるよう、今学期も、ご支援・ご協力をお願いいたします。

### <児童による発表 8/8、20>

夏休み中に開催された「花と緑の少年団」と「親切運動」の発表会に本校の子供たちが参加してきました。

「花と緑の少年団」では、栽培委員会の6年生7名が本校の花壇活動を中心に発表し、最優秀賞に輝き、来年度の全国大会出場への切符を獲得してきました。

「親切運動」は、2年間の指定を受けており、今年度は初年度の発表となります。こちらは、道委員会の6年堀川脩人さんと、5年山本濤さんが、学校の代表として堂々と発表してきました。

9月には両発表とも、全校児童に紹介する場を設けました。自分たちが行っている花壇活動やボランティア活動の意義を再確認する機会となったようです。

### <早朝奉仕作業

ありがとうございました>

8月18日

作道地域振興会主催

「三世代美化活動

たのし実の森 除草整備作業」

8月25日

「親子早朝奉仕作業」

今年は天候の影響で例年以上に雑草がよく育ち、除草作業も大変だったと思います。

お陰様で、子供たちは元気に気持ちよく活動しています。本当にありがとうございました。

## <地域の川へ探検に出かけました！ 9/5、12>

3・4年生が、地域の宮川敏雄さんと、下村加茂神社宮司の野上克裕さんに教えていただきながら、地域の川へ探検に出かけました。

4年生は、野村地区の用水路等でメダカやザリガニ、タモロコ等を見付け、歓声をあげていました。もっと大きなコイが泳いでいることも知っている子供も見られ、日頃から地域の水生生物に興味をもっている様子です。地域の方がお世話しておいでる「メダカの里」へも足を延ばしました。環境について学習している4年生ですので、環境保全のために活動している場や人の存在に力をもったようです。現在4年生は、本校南東にある「たのし実の森」を楽しい遊び場にするプロジェクトに積極的に取り組んでいます。どのような空間になるか、楽しみです。



3年生は、学校周辺の用水路等でドジョウやシジミ、タニシ等を見付け、歓声をあげていました。子供たちは、「シジミって、お味噌汁にも入っている、あのシジミ？」と、毎日何気なく通っている場所に、いろいろな生き物が住んでいることに大変驚いていました。中には、希少価値の高い絶滅危惧種の魚も見付き、駆け付けた県の調査員から驚きの声が聞かれました。環境保全の観点から、魚の名前や場所をこの紙面でお知らせすることは差し控えますが、玄関の水槽にて飼育展示してありますので、ご来校された折には、どうぞご覧ください。



3年生も4年生も嬉々として川探検に参加していましたが、子供だけで行くことは危険です。活動後には、川や用水等には、大人の人と行くようにとの安全指導も行いました。

今回のような活動は、大人になっても、ふるさとの原体験として子供たちの心の中に残っていくのではないのでしょうか。今後も安全を確保した上で、自分たちの「ふるさとのよさ」を実感できる活動を大切にしていきたいと思っています。まだまだ作道地域には、私たちが知らない「ふるさとのよさ」が眠っているようです。「ふるさとのよさ」について何かご存知なこと、お気づきのことがありましたら、学校へ情報をお寄せください。お待ちしております。(TEL 82-8035)

## <藤棚設置 9/12>

「たのし実の森」の東側に藤の木が植えられていますが、棚がないために、周辺の樹木にも悪影響を及ぼしていました。そこで、この度、藤棚を設置しました。春には紫の花を咲かせ、私たちの目を楽しませてくれることでしょう。

また、設置にあたり、周辺の樹木も僅かですが、整備しました。森で遊ぶ子供たちの姿が、木々の陰で見えない状態は安全確保のためにも回避しなければなりません。そのため、定期的な整備が必要です。春になりましたら、こちらへもお力添えをいただけるボランティアを募集できたらと考えております。



## <学習発表会

### 10/6>

いよいよ学習発表会の練習が佳境に入ってきました。体育館やマルチから子供たちの元気な声が聞こえてきます。

今年のスローガンは「チャンス・チャレンジ・チェンジ 心をひとつに 感動のステージを！」です。ご家族おそろいで子供たちの笑顔を見てあげてください。お待ちしております。